

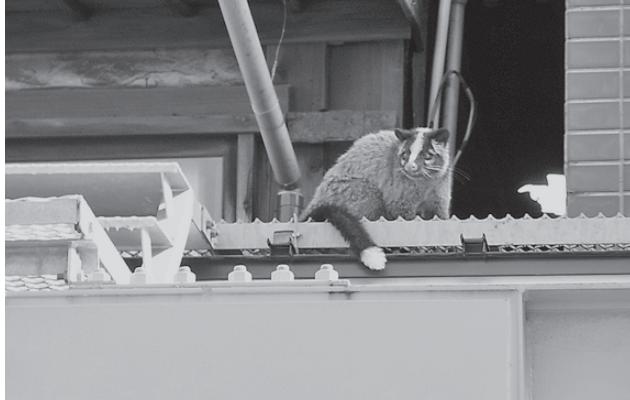
## 一般質問



問

ハクビシン等の鳥獣被害対策を求める  
講演会を開催し防護柵等の対策の研究を図る

公明党 岡崎 悟 議員



ハクビシン

**議員** ハクビシン等による農産物への被害が近年多くなっている。本村の鳥獣による被害をどのように認識しているのか。ハクビシン等の鳥獣被害対策は、一軒だけで実施しても対策にならない。鳥獣保護法の点からも、丁寧な対応が重要である。農産物の被害がこれ以上深刻にならないようにするためにも、対策が必要な時期に入つたと考える。対策を求める。

**経済環境部長** 本年度の農産物被害は、トウモロコシ農家やぶどう生産農家などから被害情報を受けている。鳥獣保護法により、直ちに有害鳥獣の保護を実施することはできないが、JA・農業委員会・農業者などと連携を密にして、詳細な情報収集に努め、来年度においては、講演

会等の開催を通して、防護柵対策等の研究を図つていきたい。また、忌避剤の情報や一般家屋への侵入防止策などを含めた情報を周知したいと考える。



落花生畑

答

重要総合プロジェクトに位置付けて実施する

豊創会 村上 孝 議員



問

第五次総合計画の中での土地利用の在り方は

建設水道部長 良好な田園環境の維持と魅力ある都市環境の形成を図るために、村の将来に向けてまちづくり検討委員会を活用、関係部署と調整を図り、課題に取り組む。

**議員** 複雑多様化する時代の中、環境価値を高める土地利用の在り方は。農家が継続的に営農ができるよう役場全体でプロジェクトを考える。農業が収入も含め安定的にできる魅力ある土地をつくっていく。環境面からは生物多様性地域戦略会議で地域がどうなつてているか調べて検討していく。

**経済環境部長** 農家の問題と考え、課題を解決するよう進めたい。

**議員** 土地利用は将来の方向性を考える。農業が収入も含め安定的にできる魅力ある土地をつくっていく。環境面からは生物多様性地域戦略会議で地域がどうなつてているか調べて検討していく。

**議員** 土地利用は将来の方向性を考える。農業が収入も含め安定的にできる魅力ある土地をつくっていく。環境面からは生物多様性地域戦略会議で地域がどうなつていているか調べて検討していく。